

いでは文化記念館企画展



2020年
8月1日[土]▶4月12日[月]

開館時間：9:00～16:30 (4月～11月) / 9:30～16:00 (12月～3月)

休館日：毎週火曜日 (8月無休)、

年末年始 [2020.12.29(火)～2021.1.3(日)]

入館料：大人400円 高校・大学生300円 小・中学生200円



いでは文化記念館
〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向字院主南72
Tel.0235-62-4727㈹ Fax.0235-62-4729
E-mail: hagurokanko@bz04.plala.or.jp

摩

訶

般

若

波

羅

蜜

多

心

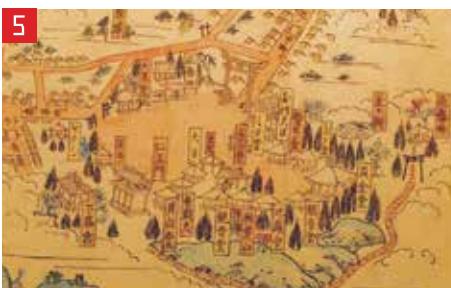
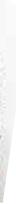
經



3

4

5



- 1 「羽黒山牛頭天王八将神 掛軸 (部分)」 個人蔵
- 2 「開山御尊像 脇侍金剛・除魔掛軸 (部分)」 出羽三山歴史博物館蔵
- 3 「八坂大神御玉串」・「八坂大神御璽」 個人蔵
- 4 「画註元三大師御闡詳解大成 (部分)」 いでは文化記念館蔵
- 5 「羽黒山絵図 (部分)」 いでは文化記念館蔵
- 6 「松聖装束」 個人蔵
- 7 「火皿 (ヒナゴゼ)」 出羽三山歴史博物館蔵
- 8 「火打石・火打ち金」 出羽三山歴史博物館蔵
- 9 「松役之事 (嘉永6年)」 いでは文化記念館蔵
- 10 「古例定之事 (享保14年)」 いでは文化記念館蔵



6



7

8



9



10

EVENT INFORMATION | 関連イベント |

「岩手・鬼剣舞特別公演—疫病退散の舞」

【日 時】令和2年9月20日(日) 13:30~15:00

【会 場】いでは文化記念館レクチャーホール

【定 員】60名

【観覧料】無料 (※別途入館料がかかります)

【出 演】滑田鬼剣舞保存会 (岩手県北上市)

【申込み】事前申し込み制となります。

氏名・住所・電話番号・参加人数を
電話・FAX・またはメールでご連絡ください。



時代が令和に改められてから二年目の今年、日本でも世界でも、新型コロナウイルスの感染症が猛威をふるい、いまだに終息の兆しがみられません。

古代の日本においても、疫病は様々な天変地異と並んで、元号を改めるに値するほどの恐るべき災害として様々に原因が考えられてきました。疫病に関する我が国最古の記録を残す『日本書紀』では、欽明天皇の時代に疫病が蔓延した際、中臣氏と物部氏は、我が国が仏教を受容したことが原因だと主張しました。

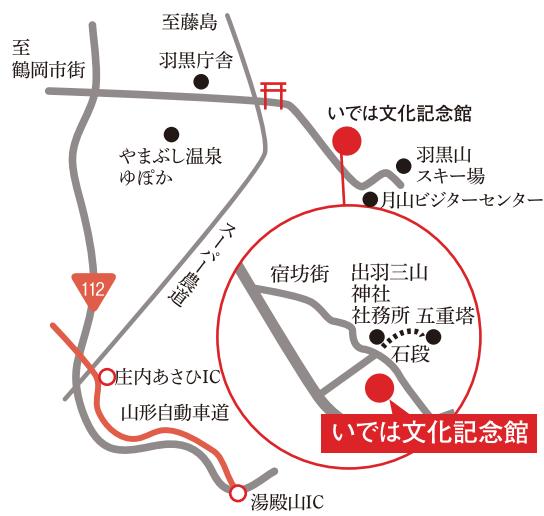
その後、日本人の疫病に関する知見は、罪と穢れを祓い清めることに加え、漢籍や仏典を通じて外来思想の影響を受けながら徐々に形成されました。その結果、疫病をもたらす原因と考えられたのが、牛頭天王をはじめとする鬼神と、様々な原因から恨みを残して死んだ者の亡靈「御靈 (ごりょう)」の存在です。

こうした「疫病をもたらす神 (疫神)」に対して、人々はもてなしたり、避けたり、調伏したりと、あらゆる方法で向き合ってきたのです。

ここ出羽三山でも、多くの伝承の中に疫病退散の祈りが込められています。精霊祭 (現・松例祭) は、その始まりを紐解くと、疫病をもたらした鬼神を鎮めるための祭儀でした。また羽黒山を中興した後、不運にも追放されてしまった天宥別当には、疫病をもたらす鬼神でもあり、御靈でもあるという信仰が生まれます。

今回の展示を通して、昔から今につながる、人々の疫病に対する祈りの姿を探ってみたいと思います。この他、手向周辺、湯殿山の疫病退散に関する信仰の資料なども多数展示しております。皆様のご来館をお待ちしております。

疫病退散の祈りと願い



お問い合わせ先



いでは文化記念館

〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向字院主南72
Tel.0235-62-4727(代) Fax.0235-62-4729
E-mail: hagurokanko@bz04.plala.or.jp